

『サキグロの卵囊確認』

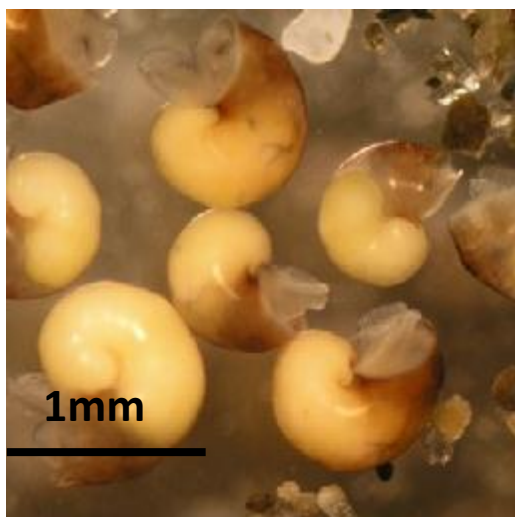
水産技術総合センター
仙台地方振興事務所水産漁港部

10月17日(木)に松島湾内でサキグロタマツメタの調査を実施したところ、桂島で卵囊が確認されました。

また、福浦島でも調査を行いました。濁水の影響で透明度が悪く、卵囊は発見できませんでした。

卵囊内を観察した結果、卵～中期ベリジャー幼生が確認され、中でも中期ベリジャー幼生が最も多く認められました。発生の進んでいる中期ベリジャー幼生は1週間程度で孵出します。

アサリ資源を保護するためにも、サキグロ成貝および卵囊の駆除に努めてください。



中期ベリジャー幼生

●サキグロタマツメタ卵囊の観察結果

	発見個数	発見状態
桂島	100個／3名・15分	卵～中期ベリジャー幼生
福浦島		*濁水の影響で確認できず